

2026年4月2日
日本化学工業株式会社

TDK株式会社との電子部品材料ならびに製造プロセスの開発に関する
合弁会社の設立について

日本化学工業株式会社（代表取締役社長：棚橋 洋太）ならびに TDK 株式会社（社長：齋藤 昇）は、2025年11月27日に両社が営む積層セラミックチップコンデンサ（MLCC）向けセラミック材料をはじめとする電子部品材料及び製造プロセスの開発等の事業に係る合弁会社の設立について検討を開始する旨の基本合意書を締結したことを発表しましたが、両社にて検討を重ね、材料開発に関する合弁会社を設立しましたので、以下のとおり発表いたします。

1	新会社の社名	TDK-NCI アドバンスドマテリアルズ株式会社
2	所在地	千葉県成田市南羽鳥松ヶ下 570-2
3	設立年月日	2026年4月1日
4	代表者	代表取締役社長 吉井彰敏
5	資本金	4,000万円
6	主な事業	MLCC 製品向けを主としたセラミック材料、その他電子部品向け材料、および材料製造プロセスの開発
7	出資比率	TDK51%、日本化学工業 49%

両社が有する技術力と開発・評価ノウハウを結集することで研究開発のスピードを加速し、試作・評価から市場投入までのリードタイム短縮を図ることにより、顧客ニーズに迅速に応える体制の構築を目指します。

<TDK 株式会社について>

TDK 株式会社（本社：東京）は、エレクトロニクス業界のグローバルテクノロジー企業であり、イノベーションリーダーを目指しています。ブランドアイデンティティの新しいタグライン「In Everything, Better」のもと、TDK は生活、産業、社会のあらゆる側面でより良い未来の実現を目指しています。90年にわたり、「創造によって文化、産業に貢献する」という社是に基づき、TDK は電子機器の中から世界の発展に貢献してきました。先駆的なフェライトや時代を象徴するカセットテープにはじまり、最先端の受動部品、センサ、バッテリーによってデジタル時代でつながる世界を支え、サステナブルな未来への道を切り拓いています。TDK のベンチャースピリットによって融合することにより、世界中の情熱的なチームメンバーが、私たち自身、お客様、パートナー、そして世界のためにより良いものを追求しています。TDK の最先端技術は、産業用途、エネルギーシステム、電気自動車からスマートフォンやゲーム機まで、あらゆるものに活用され、現代生活の中心にあります。

TDKの多様で最先端の製品ポートフォリオには、受動部品、センサおよびセンサシステム、電源、リチウムイオン電池や全固体電池、磁気ヘッド、AIおよびソフトウェアソリューションなどがあり、その多くが市場をリードしています。製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda、TDK SensEI、ATLがあります。現在、TDKはAIエコシステムを重要な市場と位置付け、自動車、ICT、産業機器分野におけるグローバルネットワークを活用し、幅広い分野で事業を拡大しています。2025年3月期の売上は約2兆2,050億円、従業員総数は全世界で約105,000人です。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

日本化学工業株式会社 IR広報 TEL 03-3636-8060